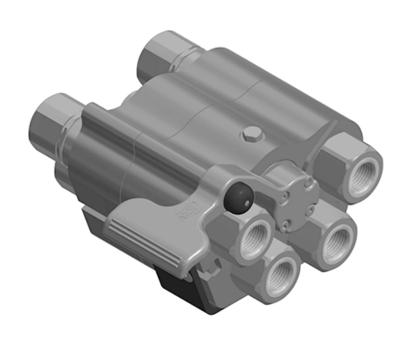
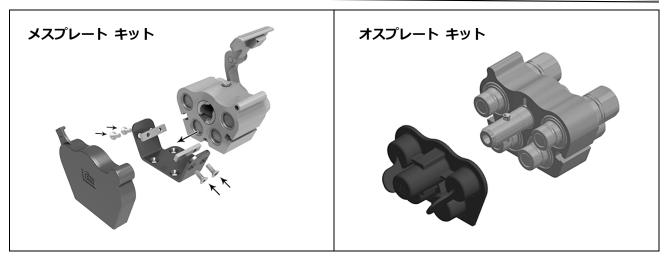




Multi-X

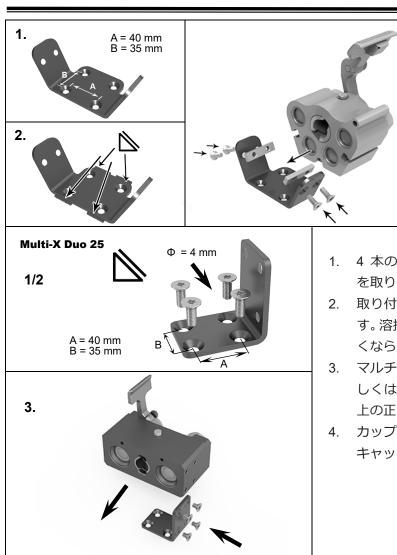


Multi-X



注) プラスチック ダストキャップは Multi-X Duo 25 及び Duo 12.5/19 には付属しません。

設置方法

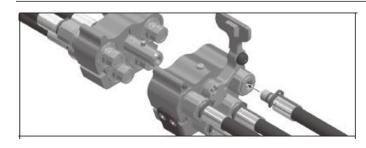


 4 本の皿ネジを使用して取り付けブラケット を取り付けます (MF6S-M6)。

4.

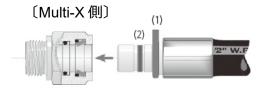
- 2. 取り付けブラケットは溶接取り付けも可能です。溶接するビートは、プレートの厚みより厚くならないようにしてください。
- 3. マルチプレートのいずれか(メスプレートも しくはオスプレート)を取り付けブラケット 上の正しい位置に押し込み、ねじ止めします。
- 4. カップリングを使用していない時は、ダスト キャップを装着してください。

ホースの組付け(WEOプラグイン接続の場合)



WEO プラグイン接続タイプの Multi-X にホースを 組付ける場合、WEO ニップルの付いたホースを奥 まで押し込んで Multi-X に接続します。下記手順に 従って正しく組付けてください。

※G メネジ接続 (DIN3852) タイプの Multi-X の場合、この項目はスキップしてください。



アッセンブリーストップ(1)が所定の位置にあり、リリースリング(2)がその溝で自由に動くことを確認します。



アッセンブリーストップがソケットに接触するまでプラグを押し 込みます。引っ張って確実に接続されていることを確認して下さ い。接続が不完全な場合、突然接続が外れ人身事故に繋がる可能性 があります。

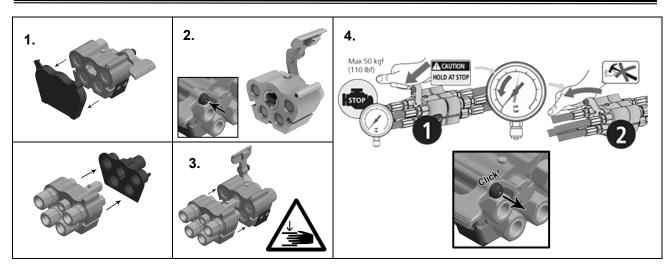


カップリングが接続、ロックされました。

詳細な手順については、

www.cejn.com/ja-jp/guides--support/manuals--instructions/manuals/をご参照ください。

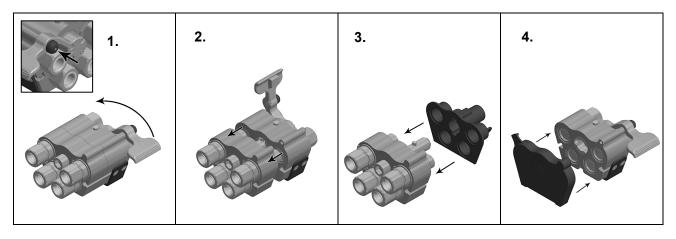
接続方法



- 1. 必ず機械を停止して作業をしてください。可能であれば配管内部圧力を抜いてください(図 4 参照)。 ダストキャップを取り外し、表面がきれいであることを確認します。
- 2. レバーのロックボタンを押して、レバーを垂直位置にします。
- 3. マルチプレートを奥まで押し込みます。プレート間に指や物を挟まないように注意してください。
- 4. レバーを下まで押し込んでロックします。



• 分離中、残圧の反動による跳ね返りが発生することがあります。 常にレバーをしっかりと握るようにして下さい。



- 1. 油圧システムが停止し、減圧されていることを確認します。 ロックボタンを押し、レバーを垂直位置に押し上げます。
- 2. マルチプレートを引き離します。
- 3,4 表面がきれいであることを確認します。 ダストキャップを取り付けます。 オスプレートは、損傷を受けることがないように保管してください。



Multi-X に関する重要なアドバイス

- 安全上の理由から、接続および切断中は機械を停止させ、必ず残圧を排出してください。
- 接続する時には、事前にメスプレートとオスプレートの表面をきれいに清掃してください。 可動部の間で指や物を挟まないように注意してください。
- マルチ-X が使用されていない時は、必ずダストキャップを装着してください。
- www.cejn.com/ja-jp/guides--support/manuals--instructions/manuals/のメンテナンス指示に従ってください。